

ソフトボール大会 優勝は住友ダッシュ!



▲準優勝トロフィー授与 Izakaya WA



▲優勝トロフィー授与 住友ダッシュ

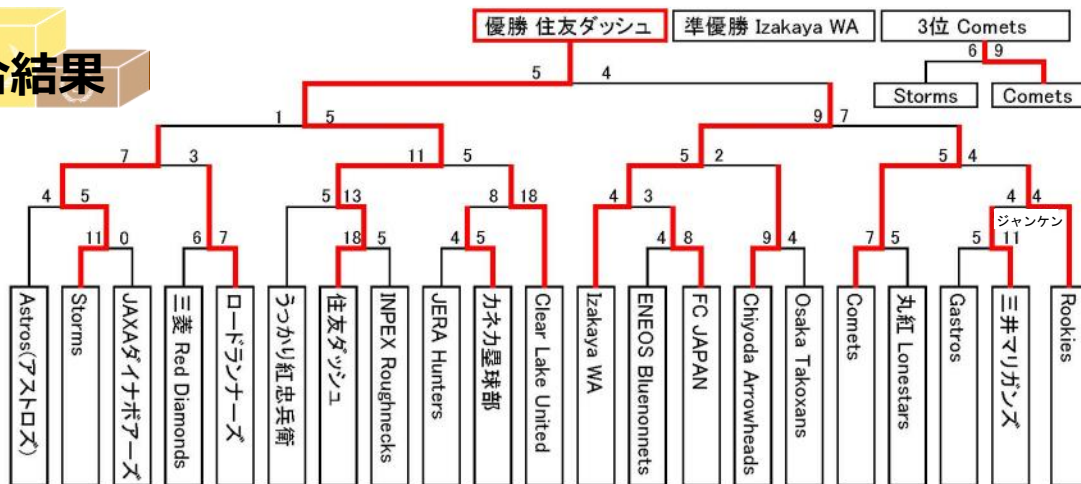


▲3位トロフィー授与 Comets



▲「決勝戦 住友ダッシュ対Izakaya WA」

試合結果



ヒューストン日本商工会主催のソフトボール大会が4月23日(日)、Shadow Creek Ranchにて開催されました。雨天中止も心配されましたが、大会事務局の尽力もあり何とか開催にこぎつけ、WBCに勝るとも劣らない白熱した試合が展開されました。

今大会の特徴は何と言っても接戦の多さ。21試合中11試合が3点差以内の僅差の試合となり、手に汗握る展開となりました。中でもRookies対三井マリガンズは60分経過時点では4-4の同点で勝負がつかず、ジャンケンによる勝敗決着となりました。各チームが良く準備・練習して大会を迎え、いずれも実力仲の試合となりました。

ぬかるんだグラウンドコンディションでも安定した力を発揮して優勝を掴んだのが住友ダッシュ。昨年はAstros(優勝チーム)に60分経過時点で同

点でジャンケンの末敗退した悔しさをバネに勝ち上がりました。決勝戦では昨年3位だった強豪Izakaya Waを相手に5-4の接戦を制して優勝杯を手に入れました。

そして忘れてはならないのが大会を実現させた裏方の方々。雨天中止が危ぶまれる中で運営に当たった大会事務局、寒さの中で救護班ボランティアとして日本テキサス医学振興会(JMTX)を通してお手伝いに来て下さった坂本俊則さん(バイラー整形外科スポーツ医学PA)とギルプレス忍先生(メモリアルハーマン病棟内科医)。彼らのおかげで大きな負傷者も無く大会を成功裏に終えることが出来ました。

